

レビュー項目 (事業名)	理工系人材獲得促進事業				部(局)	産業労働部				
					所管課	労政福祉課				
					担当班	雇用就労班				
					連絡先	078-362-9181				
開始年度	令和4年度	終了年度	—	関連計画等	—					
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業									
実施方法	<input type="checkbox"/> 直執行 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()				実施主体等	委託(みなと銀行・(株)学情)				
事業目的	県内の理工系学部大学生の割合は全国より約10%低く、一方で、県内の産業構造は製造業が23.3%で全国と比べて2.5%高い。この現状に鑑み、県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造企業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開する。									
事業概要	<p>(1) 県内中小製造企業と県内外の理工系大学との就職情報交換会 ①参加企業：理工系学生を必要とする県内中小製造企業(兵庫工業会と連携) ②参加大学：就職支援協定締結大学をはじめとした理工系学部を有する大学 ③内 容：オンラインで大学と企業を繋ぎ、互いが求める情報交換を実施</p> <p>(2) 理工系学生と県内中小製造業企業の合同交流会 ①参加企業：県内の製造業を営む中小企業 ②対象者：大学等の理工系学生(全学年、主に大学1・2年生など就職活動前の学生) ③内 容：企業との交流会を開催し、理工系学生が企業を知り先輩社員と交流することで、企業の魅力を伝えることができる双方向のコミュニケーションの場を提供</p> <p>(3) 製造・研究現場見学会(R6～新規実施) ①参加企業：県内の製造業を営む中小企業 ②対象者：大学等の理工系学生(全学年、主に大学1・2年生など就職活動前の学生) ③内 容：製造・研究・開発現場や産業見本市等を視察し、製品を直に触れる機会を提供</p>									
令和6年度 当初予算	7,945	千円	(国庫)	0千円	(特定)	7,945千円	(起債)	0千円	(一般)	0千円
評価	指標名	5年度 見込	6年度 目標	7年度 目標	最終目標 【年度】	設定の考え方				
	成果指標(アウトカム指標①)	16.6	16.8	17.0	17.2 【R8年度】	過去5年の対前年増加ポイントの最大値を適用し、各年度対前年0.2ポイント増加するものとして設定				
	県内製造業の求人数に対する採用割合(%)									
	成果指標(アウトカム指標②)	39	40	40	40 【R8年度】	R5実績並を維持(R5事業レビューを踏まえ、大学での開催に変更(参加者数・R4:28人→R5:39人))				
	合同交流会参加学生数(単年度)									
	成果指標(アウトカム指標③)	—	40	40	40 【R8年度】	県内理工系大学(4校)から各10人の参加を目標に設定				
	製造・現場見学会参加学生数(単年度)									
	活動指標(アウトプット指標①)	2	2	2	2 【R8年度】	R5年度開催実績並				
	合同交流会の開催回数(単年度)									
	活動指標(アウトプット指標②)	—	2	2	2 【R8年度】	合同交流会のR5年度開催実績並				
製造・現場見学会の開催回数(単年度)										
活動指標(アウトプット指標③)	—	—	—	—						
終期設定	有・ 無 (下記改善基準に基づき見直しを検討)									
改善基準	合同交流会及び製造・現場見学会の参加学生数が目標値50%未満の場合									
外部委員会意見	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトカム指標①であるが、目標が遠く、本事業の結果と言えるのかわからないのではないか。 ・本事業による説明会等に参加した方が就職したか把握することは難しいと思うが、説明会に参加した企業に後に聞き取りを行うなどして把握に努めて欲しい。 ・出展企業により、学生へのプレゼン能力に差が出るので、委託先から出展者に対して、プレゼン指導を行ってもらえるように働きかける必要がある。 ・より学生が集まりやすいプレゼン方法等の動画を作成し、展開しても良いのではないか。 									
見直し結果										